



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成30年5月31日発表
担当課: 社会教育課
(市史編さん室)

事業の名称等

『熊谷市史 通史編上巻 原始・古代・中世』の刊行及び販売

1. 日時

現在販売中

2. 場所

発行: 熊谷市 編集: 熊谷市教育委員会
販売場所: 市役所本庁舎・社会教育課、市立熊谷図書館、江南文化財センター、市史編さん室、須原屋熊谷店(八木橋内)、藤村書店、めぬま館お休み処 等

3. 事業概要

【内容】 このたび、市史編さん事業における『熊谷市史』の5冊目として「通史編上巻 原始・古代・中世」を刊行し、現在、販売を行っている。

なお、本書では、旧石器時代から戦国時代までを取り扱っている。

<主な内容> 発掘された遺跡や遺物からみる原始の熊谷の人々の生活/木簡や墨書土器からみる古代の人々の信仰や生活/中世熊谷の偉人、熊谷直実・斎藤実盛・中条家長の足跡/熊谷市域に割拠した多くの武士団の活躍/成田地区出身の忍城主・成田氏が支配した戦国時代の熊谷/仏像や土器、石造物、瓦などのモノ資料からみた熊谷の歴史

【目的】 古来、荒川と利根川がもたらした肥沃な土地柄を背景に、様々な歴史の舞台となった本市の原始から中世までの姿を多角的に明らかにし、それについて多くの市民や歴史愛好家に理解していただく一助とする。

【経緯】 本書は、平成19年度の市史編さん事業の開始から丸10年という節目に初めて刊行する通史編(他に、中巻及び下巻を刊行予定)であり、これまでに刊行した「資料編1 考古」及び「資料編2 古代・中世」の成果を踏まえつつ、それぞれの分野の第一人者の編集委員による、新たな知見を加えた執筆により完成を見た。

【効果】 より多くの市民や歴史愛好家に、本市の歴史や文化についての興味を抱き、新たな知識を得ていただくとともに、理解を深めていただく契機となることが期待できる。

4. 特徴やPRポイント

- ・ 一般の市民や歴史愛好家にも読みやすく、親しみやすい記述・内容となるよう努めた。また、視覚的にも楽しんでいただけるよう、約500点の図版を収録するとともに、オールカラーとした。
- ・ 仏像等については、市史編さん室で行った調査により発見されたものについても、数多く紹介している。

5. その他

頒布価格: 3,000円

資料の有無(有 ・ 無)

担当者 大野 幸人、蛭間 健悟

連絡先 048-567-0355

熊谷市史

熊谷市史

通史編卷
上

原始・古代・中世



熊谷市